



受付第 0 1 A 3 0 4 5 号
受付日：平成 1 4 年 2 月 1 9 日

品質性能試験報告書

試験結果は以下のとおりであることを証明する。
平成 1 4 年 8 月 2 2 日

財団法人 建築試験センター
中央試験所長 勝野中幸
埼玉県草加市稲荷 2 0 号



試験名称	木造建築用火打ち金物の面内せん断試験
依頼者	会社名：株式会社 タナカ 住宅資材事業部 所在地：茨城県新治郡新治村大畑 7 0 2 番 1 号
試験体	1. 接合金物 商品名：ニューオメガ火打 用途：水平構面の隅角部に使用する金物 寸法：長さ 888mm, 板厚 2.3mm 材質：SZAHC Y27 (JIS G 3317) 2. 接合具 (1箇所あたり) M12六角ボルト：材質；SWRM 10 (JIS G 3505), 表面処理；Ep-Fe/Zn 5/CM2 (JIS H 8610) M12六角ナット：材質；SWRM 10, 表面処理；Ep-Fe/Zn 5/CM2 角座金：W4.5×40, 材質；SPHC (JIS G 3131), 表面処理；Ep-Fe/Zn 5/CM2 丸座金：厚さ；4.5mm, 外径；45mm, 材質；SPHC, 表面処理；Ep-Fe/Zn 5/CM2 スクリークぎ：6-ZS50, 材質；SWM-N (JIS G 3532), 表面処理；HDZ A (JIS H 8641) 3. 使用軸組 樹種；べいまつ, 寸法；105×150mm 加力梁：含水率；9.5～11.0%, 密度；0.50～0.54g/cm ³ 支持梁：含水率；9.6～11.3%, 密度；0.49～0.54g/cm ³ 4. 試験体数 6体 (引張加力3体, 圧縮加力3体) 参照：図-1～図-4 (試験体の形状・寸法)
試験方法	木造軸組工法住宅の許容応力度設計 (監修：国土交通省住宅局建築指導課・木造住宅振興室, 企画編集・発行：財団法人日本住宅・木材技術センター) の 2 章「木造軸組工法住宅の各部要素の試験方法と評価方法」の 4. 1「火打ち材接合部の面内せん断試験」に従って行った。その詳細を表-1に示す。
試験結果	引張側短期基準モーメント (M _{ot}) : 8.4 kN・m 圧縮側短期基準モーメント (M _{oc}) : 5.7 kN・m 耐力算定基礎資料：表-2～表-4, モーメント-変形角曲線：図-5～図-13 モーメント-変位曲線：図-14～図-16, 破壊状況：写真-1～写真-8
試験期間	平成 1 4 年 4 月 3 日 ～ 4 日
担当者	構造グループ 試験監督者 橋本 敏 男 試験責任者 川上 修 試験実施者 守屋 嘉 晃, 室 星 啓 和
試験場所	中央試験所